［別紙３］

総務省自治大学校 Local Autonomy College

講義・演習概要（シラバス）

第２部課程第１６９期（平成 26 年 1 月 9 日～3 月 19 日）

課　目　名	6-11　日本経済と地域の活性化
時　限　数	１時限
担 当 講 師	㈱日本総合研究所 理事長　高橋　進 ＜プロフィール＞ 昭和51年3月　一橋大学経済学部卒業 昭和51年4月　㈱住友銀行(現三井住友銀行)入行 平成 2年1月　㈱日本総合研究所調査部主任研究員　出向 平成 8年6月　同　調査部長/チーフエコノミスト 平成16年2月　同　理事 平成17年8月　内閣府政策統括官(経済財政分析担当) 平成19年8月　㈱日本総合研究所へ副理事長として復帰 平成 23 年 6 月　現職
ね　ら　い	日本経済はようやくデフレ脱却の入口に立った。しかし、もはや中央が良くなればそれがいずれ地方に波及するという時代ではない。さらに高齢化の下では、地域の再生、経済活性化には、これまでと異なる発想が求められる。地域再生の視点について、問題提起することとモデルを示すことを狙いとする。
講 義 概 要	日本経済をマクロ視点からみて、デフレ脱却の条件、その後の経済活性化への取り組みのポイント、長期的視点に立った成長と財政健全化の両立について考える一方で、そうしたもとでの地域を取り巻く課題について整理し、地域再生への取り組みのあり方を探る。 以下のような項目を検討する。 ● アベノミクス下の経済運営 ● アベノミクスの今後の課題 ● 長期的視点から見た日本経済・社会 ● 地域経済の現状と課題 ● 地域再生への取り組み
受講上の注意	自らの地域を取り巻く課題について、やや幅広い観点から、あらかじめ整理しておくことが望ましい。
使 用 教 材	講演レジメ
効 果 測 定	なし
そ　の　他 （他の課目との関連）	なし